



# 消防千葉

2020 No.577 令和2年6・7・8月号

令和2年8月1日 編集兼発行人  
千葉県市原市菊間 783-1 千葉県消防学校内  
公益財団法人千葉県消防協会会長 石橋 毅  
TEL0436(37)1710  
郵便番号 290-0007

ホームページ <http://business4.plala.or.jp/chisyo/>  
メールアドレス [chisyokai@bz04.plala.or.jp](mailto:chisyokai@bz04.plala.or.jp)



イメージキャラクター『けしびろう』（千葉市）千葉支部

## 巻 頭 言

## 「社会環境の変化への対応」

鎌ヶ谷市消防本部 消防長 松本 禎久



鎌ヶ谷市は、千葉県の北西部に位置し、総面積21.08km<sup>2</sup>で、昭和46年9月1日に人口44,760人にて県下24番目の市となりました。その後、着実な人口増加により平成8年には10万人を超え、令和2年4月1日現在で、110,042人と緩やかに増加しております。

市内には東武アーバンパークライン（東武野田線）・新京成線・北総線・成田スカイアクセス線の4線と鉄道網が発達しており、都心から25km圏内にあることから、首都近郊へのアクセスを容易にする環境が整っております。

さらに、道路網は東京外かく環状道路と成田空港を結ぶ、北千葉道路が計画されており、鎌ヶ谷市から成田スカイアクセス線に沿って29.5kmが開通しております。現在、東京外かく環状道路から、鎌ヶ谷市を通過する約9kmの計画が進められており、完成後は、首都圏から成田空港に至る時間を大幅に短縮することが見込まれ、交通の要所として期待されております。

こうした交通網の発展の中にもありながらも、鎌ヶ谷市は豊かな農地や緑の環境を保ち、古くから梨の名産地としてもその名が知られており、コンパクトでありながら住みやすい住環境を備え、人と緑と産業が調和する都市へと変わりつつあります。

消防組織は、中央消防署、くぬぎ山消防署、鎌ヶ谷消防署の3署と消防本部からなり、消防力の強化及び庁舎の耐震化を図るため平成27年2月には消防本部庁舎を、同年3月にはくぬぎ山消防署を建て替え、災害時の防災活動拠点としての整備が完了し、現在、再任用職員を含む消防職員155名により、市民の安全・安心を確保すべく消防行政を推進しております。

鎌ヶ谷市消防本部は社会環境の変化に対応するため、施設及び人員の充実強化に努めておりますが、消防団員の担い手は、全国と同様、当市においても減少傾向にあり、消防団に対する期待が高まる状況に反して、消防団を取り巻く環境は厳しい状況となっております。

このことから、消防団を中核とした地域防災力の充実強化を図るため、平成26年に鎌ヶ谷市消防団充実強化計画を策定し、加入要件の緩和をはじめ、女性消防団員の採用、処遇の改善、新規防火服の導入など、組織環境を整備するとともに消防団広報誌の発行により、市民の皆様にも消防団活動を広く理解していただき、入団促進に努めております。

おわりに、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響により、千葉県内はもとより、全国の消防機関において、感染防止策を徹底し職団員の安全を確保しながら業務を遂行している状況ですが、市民を守る一番身近な存在となる我々消防に対する期待は変わることなく大きなものです。この期待に応えられるよう、様々な災害へ備え、消防力の整備及び運用に取り組んで参りたいと考えております。

## 令和2年度(公財)千葉県消防協会 定時理事会・定時評議員会・臨時理事会の開催

(公財) 千葉県消防協会の令和元年度事業報告・収支決算等を議決。  
臨時理事会において、石橋毅会長が協会会長に再任される。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、令和2年度(公財)千葉県消防協会の定時理事会は、定款の規定により議決を省略し、書面による表決が行われ、令和元年度事業報告及び収支決算の承認、評議員会の開催の決議など3議案が原案どおり決議されました。

また、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、定時評議員会も法人法の規定により決議を省略し、書面による表決が行われ、令和元年度事業報告及び収支決算の承認、役員任期満了に伴う評議員、支部長、理事、監事の選任など6議案について審議が行われ、全議案について原案どおり決議されました。

令和2年6月16日、役員選任を受け、午後からの正副会長会議の開催、午後2時からの新理事・新監事による臨時理事会が開催され、協会の会長(代表理事)には、石橋毅会長が再任されました。副会長などの役員を選定、顧問の推薦などが決議されました。

このたび、選定された(公財)千葉県消防協会の新役員及び推薦された新顧問等は次のとおりです。



臨時理事会



石橋会長再任挨拶



会長・副会長

### 令和2年度千葉県消防協会役員・評議員等名簿

令和2年6月16日現在

職 名		氏 名	備 考	
役 員	特 別 顧 問	石井 利孝		
	会 長	石橋 毅		
	副 会 長	中村 由明	消防長会（千葉市消防局長）	
		鈴木 格	海匝支部長（旭市消防団長）	
		安達 博	東葛飾支部長（市川市消防団長）	
		植松 一夫	山武支部長（東金市消防団長）	
		荘司 正博	夷隅支部長（いすみ市消防団長）	
		河上 茂	（公財）千葉県消防協会	
	理 事	高橋 章夫	千葉支部長（八千代市消防団長）	
		関根 勇夫	印旛支部長（酒々井町消防団長）	
		遠藤 栄治	香取支部長（神崎町消防団長）	
		長谷川秀一	長生支部長（長生郡市消防団長）	
		吉野 隆志	安房支部長（館山市消防団長）	
		石井 輝之	君津支部長（富津市消防団長）	
		杉田 昭一	消防長会（栄町消防本部消防長）	
		高橋 広一	消防長会（君津市消防本部消防長）	
		齋藤 篤男	千葉県防災危機管理部消防課長	
		山口 幸宏	千葉県消防学校長	
		専務理事	玉井日出夫	（公財）千葉県消防協会
		常務理事	山口 朝彦	（公財）千葉県消防協会
	監 事	小倉 邦裕	東葛飾支部（流山市消防団長）	
		岩瀬 隆	香取支部（東庄町消防団長）	
		角田 泰紀	消防長会（浦安市消防本部消防長）	
		草薙 信久	公認会計士	
評 議 員	千 葉	小柳 勝則	市原市消防局長	
		佐藤 薫	千葉市消防団長	
	東 葛 飾	松本 禎久	鎌ヶ谷市消防長	
		大川 三敏	浦安市消防団長	
	印 旛	伊藤 裕之	富里市消防長	
		中村 教雄	白井市消防団長	
	香 取	本宮 弘資	香取広域市町村圏事務組合消防本部消防長	
		工藤 和明	香取広域市町村圏事務組合多古町消防団長	
	海 匝	佐久間三喜男	匝瑳市横芝光町消防組合消防長	
		芝岸 弘	銚子市消防団長	
	山 武	中村 喜和	山武郡市広域行政組合消防本部消防長	
		古川 克俊	九十九里町消防団長	
	長 生	丸 幸夫	長生郡市広域市町村圏組合消防本部消防長	
		田邊 茂	長生郡市広域市町村圏組合消防副団長	
	夷 隅	東條 薫	夷隅郡市広域市町村圏事務組合消防本部消防長	
		齋藤 信一	大多喜町消防団長	
	安 房	佐久間初日	安房郡市広域市町村圏事務組合消防本部消防長	
		佐藤 則泰	鴨川市消防団長	
	君 津	末吉 幸夫	袖ヶ浦市消防長	
		佐久間 貢	袖ヶ浦市消防団長	



#### 新たに就任した（公財）千葉県消防協会の顧問

兼巻 重義（前副会長：前千葉市消防局長）  
 齊藤 弘一（前副会長：前八街市消防団長）  
 齋藤 浩勝（前理事：前香取市消防団長）  
 君塚 弘和（前理事：前南房総市消防団長）  
 宇田川智久（前監事：前浦安市消防本部消防長）

小田山博史（前副会長：前柏市消防団長）  
 渡邊 浩臣（前副会長：前勝浦市消防団長）  
 小高 一夫（前理事：前長生郡市消防団長）  
 川上 賢二（前監事：前印西市消防団長）

## 令和2年度千葉県少年婦人防火委員会及び 千葉県婦人防火クラブ連絡協議会を開催

千葉県少年婦人防火委員会（会長 石橋 毅）は、令和2年7月20日、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面決議により、①令和元年度の事業報告及び歳入歳出決算 ②令和2年度の事業計画(案) 及び歳入歳出予算（案）の2議案について原案通り承認されました。

また、千葉県婦人防火クラブ連絡協議会（会長 竹内久子）は、令和2年7月22日、千葉市内において協議会を開催し、①令和元年度の事業報告及び歳入歳出決算 ②令和2年度の事業計画（案）及び歳入歳出予算（案）について審議し、全議案について原案通り承認されました。

### 令和2年度千葉県少年婦人防火委員会及び婦人防火クラブ連絡協議会事業計画

事業名	実施年月日	実施場所	事業内容
1. 研修会 (1)防火委員会研修会	令和3年1月21日 共催 ・日本防火・防災協会 ・少年婦人防火委員会 ・婦人防火クラブ連絡協議会	千葉県消防学校	防災意識の高揚と防火知識の普及を図るため、地域に密着した防火クラブの指導員・消防関係者等を対象に研修を行う。 ・住宅防火対策 ・優良婦人防火クラブの事例発表 串崎南町女性防火クラブ（予定） ・防火知識・技術等の学習 各市町村婦人（女性）防火クラブ員の参加
2. 啓発宣伝 (1)防火思想の普及啓発  ・婦防連への助成等 (2)関東ブロック会議	令和2年4月 ～令和3年3月  令和2年 10月19日～20日	市町村消防本部 並びに消防団	広く防災思想の普及、啓発を行うため、小・中学生から防災ポスターを募集し、「防災ポスター展」を開催するとともに、秋の火災予防期間中に防災ポスター（県・消防（局）本部・消防協会との連名）を印刷・配布する。  ・婦防連の活動経費の一部を助成する。 「令和2年度関東地区女性防火クラブ連絡協議会幹部地域研修会」を群馬県で開催。会長・副会長等の参加。
(3)諸事業への参加協力	随時  令和2年11月6日  令和2年11月7日  令和2年1月22日	県下各地区  東京都  東京都  東京都	各市町村消防機関の実施する諸事業に積極的に参加する 「女性（婦人）防火クラブ全国大会」役員参加 「第21回応急手当普及啓発推進会議」役員参加 「全国婦人防火連合会総会」役員参加
3. 地区活動	令和2年4月 ～令和3年3月	市町村消防本部	春秋の火災予防運動期間中等、各種防火クラブ員および消防関係者と密接な連帯のもとに、消火訓練並びに消防施設見学等、火災予防の啓発を行う。
4. 諸会議	令和2年5月～7月 令和2年5月～7月		千葉県少年婦人防火委員会会議 千葉県婦人防火クラブ連絡協議会会議
5. 防火大会及び表彰	令和3年3月1日 共催 ・千葉県 ・千葉県消防協会 ・少年婦人防火委員会	青葉の森公園 芸術文化ホール	県、消防協会、少年婦人防火委員会共催による「第71回千葉県消防大会」において、「第35回千葉県少年婦人防火大会」を開催し、地域の防火防災思想普及啓発のために積極的に活動した幼年消防クラブ、少年消防クラブ、婦人防火クラブの優良3団体へ表彰を行う。

## 令和2年度 消防(局)長

令和2年6月1日現在

所 属	消防(局)長氏名	所 属	消防(局)長氏名
千葉市消防局	中村 由明	流山市消防本部	北野浩一郎
市川市消防局	本住 敏	市原市消防局	小柳 勝則
銚子市消防本部	菅澤 信博	八千代市消防本部	関口 一博
船橋市消防局	高橋 聡	山武郡市広域行政組合消防本部	中村 喜和
安房郡市広域市町村圏事務組合消防本部	佐久間初日	旭市消防本部	川口 和昭
木更津市消防本部	岡田 清治	君津市消防本部	高橋 広一
香取広域市町村圏事務組合消防本部	本宮 弘資	鎌ヶ谷市消防本部	松本 禎久
長生郡市広域市町村圏組合消防本部	丸 幸夫	富津市消防本部	岩崎 脩
野田市消防本部	菅野 透	夷隅郡市広域市町村圏事務組合消防本部	東條 薫
松戸市消防局	小川 直康	四街道市消防本部	齊藤 信行
習志野市消防本部	高澤 寿	浦安市消防本部	角田 泰紀
柏市消防局	椎名 正浩	印西地区消防組合消防本部	豊田 徳之
我孫子市消防本部	深山 和義	袖ヶ浦市消防本部	末吉 幸夫
佐倉市八街市酒々井町消防組合消防本部	太田 文和	富里市消防本部	伊藤 裕之
成田市消防本部	鬼澤 正春	栄町消防本部	杉田 昭一
匝瑳市横芝光町消防組合消防本部	佐久間三喜男		

## 令和2年度 消防団長

令和2年6月1日現在

支 部	市町村(組合)	団長氏名	支 部	市町村(組合)	団長氏名
千葉支部	千 葉 市	佐藤 薫	海匝支部	銚 子 市	芝岸 弘
	習 志 野 市	池田 博		匝 瑳 市	秋山 忠史
	市 原 市	大野 藤夫		旭 市	鈴木 格
	八 千 代 市	高橋 章夫		東 金 市	植松 一夫
東葛飾支部	市 川 市	安達 博	山武支部	山 武 市	土屋 博文
	船 橋 市	飯島 秀人		大 網 白 里 市	中野 修
	松 戸 市	小嶋 功		九 十 九 里 町	古川 克俊
	野 田 市	染谷 賢一		芝 山 町	萩原 貴男
	柏 市	鈴木 哲		横 芝 光 町	須合 一嘉
	流 山 市	小倉 邦裕	長生支部	長生郡市広域市町村圏組合	長谷川秀一
	我 孫 子 市	吉田喜一郎	夷隅支部	勝 浦 市	藤江 勉
	鎌 ケ 谷 市	川上 英明		い す み 市	荘司 正博
浦 安 市	大川 三敏	大 多 喜 町		齋藤 信一	
印旛支部	成 田 市	湯浅 雅明	安房支部	御 宿 町	井上 峰男
	佐 倉 市	齋藤 達弥		館 山 市	吉野 隆志
	四 街 道 市	塚本 正英		鴨 川 市	佐藤 則泰
	八 街 市	成岡 利明		南 房 総 市	木村 庸一
	印 西 市	宮本 浩	君津支部	鋸 南 町	大胡 昌広
	白 井 市	中村 教雄		木 更 津 市	地曳 貞夫
	富 里 市	秋葉 政則		君 津 市	小原 幸春
	酒 々 井 町	関根 勇夫		富 津 市	石井 輝之
香取支部	栄 町	根本 貴博	袖 ケ 浦 市	佐久間 貢	
	香 取 市	川口 善美			
	神 崎 町	遠藤 栄治			
	多 古 町	工藤 和明			
	東 庄 町	岩瀬 隆			

## 第170期消防職員初任科生入校式 千葉県消防学校

令和2年7月3日（金）午前11時から千葉県消防学校大講堂において、消防職員初任科第170期の入校式が行われ、27所属132名の若々しい学生が入校しました。

これから6ヶ月間の厳しい研修が始まります。

当日は、開式のことば、国歌斉唱、入校生指名点呼につづいて山口学校長の式辞が述べられ、来賓として千葉県知事（代理 石渡防災危機管理部長）、石橋千葉県消防協会長、中村消防長会長などからの祝辞がありました。

続いて入校生代表からの宣誓が行われ、研修に励んで一人前の消防職員になる旨の誓いが述べられました。



山口学校長の式辞



知事（代理 石渡防災危機管理部長）の祝辞



石橋消防協会長の祝辞



中村消防長会長の祝辞

# 消防士と一緒に家で運動しよう！！

## オリジナル体操動画を公開



### 市原市消防局

新型コロナウイルスの感染症対策の一つとして、免疫力を高めることが重要といわれており、免疫力を向上させるには睡眠、食事、運動のバランスが非常に大切です。

家で過ごす時間が増えると、運動不足やストレスを発散できない状態が懸念されます。この様な中、災害対応や救急出動以外で、消防局が市民のみなさまに寄与できることはないかと考えました。

そこで、市民の運動不足やストレスの解消、さらには免疫力の向上の一助になると考え、運動や体作りを得意とする消防局が、市民に馴染みの深い「いちはらサンバ」に合わせ楽しみながら誰でもできる体操をオリジナルで考案し、動画配信しました。



【エアロビ】たいそら  
おおさくうさかそら

腕を高く上げて、エアロビ体操です。  
準備運動から軽めの有酸素運動ができます。



【バランス】をとろう  
ひこうきポーズ

片足を上げてからの飛行機のポーズです。  
バランス感覚を養い、体幹部を刺激できます。



【いっさん】  
あしをたたくのび

次は筋力トレーニングです。  
まだまだ頑張りましょう。



【しんこやう】をしめよう  
あしをたたくのび

最後は深呼吸です。  
息を整えましょう。



【おなか】をのほそう  
どうしうにのほし

頑張った後は、ストレッチをしましょう。



【うでたてふせ】  
おとっさんがいっしななら、うすにのっちやあひ

動画の公開から1ヶ月で約8万の再生回数で、人気アイドルやお笑い芸人、プロサッカー選手など、様々な著名人に実践していただき、その様子をInstagramなどのSNSで発信していただきました。

市内では、休校中の中学校の課題や地元テニスクラブの体操として実施していただいております。

ご家族でやってみてください。  
お父さんは、お子さんを乗せてチャレンジしましょう。

## 動画は右のQRコードからどうぞ



市原市消防局

# わが町の消防団 ① 野田市消防団

野田市は、利根川と江戸川に挟まれた千葉県の最北端に位置し、関東平野のほぼ中央に位置しています。

市の最北端部で利根川と江戸川が分流し、東を利根川により茨城県に、西を江戸川によって埼玉県に、南を明治時代に開削された利根運河によって県内の柏市及び流山市に接し、三方を河川に囲まれた水と緑に恵まれた地域で、その立地を生かし古くから醤油醸造が盛んで醤油の町として親しまれています。

野田市の消防は町内の各醤油醸造家が明治20年にそれぞれ自衛消防隊を設け、自工場はもちろん町の火災にも出動したのがはじまりで、明治27年に野田町消防組が設置され、昭和14年に警防団、昭和22年に消防団へ改組され、昭和25年の1町3ヶ村の合併による市施行、昭和32年の2ヶ村と合併、平成15年の関宿町との合併を経て、現在の4方面隊30分団26部の体制となり、628人の消防団員が活動しています。

年間の主な活動を紹介しますと、4月には規律訓練及び新入団員を対象に、消防署員が講師となり消防団の組織、任務、身分及び安全管理についての研修会、5月には、堤防の越水、漏水、決壊などを想定した水防演習のほか、消防活動の基本である消防団消防操法大会、11月には消防団員の士気高揚を目的とした消防団長特別点検、1月の消防出初式では永年勤続団員の表彰、全分団員による分列行進や一斉放水などを実施しています。

また、ボランティア活動の一環として集団献血を実施している他、地域の防災力を高めるため、防災訓練をはじめとした地域行事への参加や広報活動も実施しています。

昨年の10月に強風や記録的豪雨で甚大な被害をもたらした令和元年東日本台風では、野田市内でも家屋の倒壊や倒木、道路冠水など大きな被害を受けました。

消防団は住民へ注意喚起、洪水避難準備・洪水避難勧告に伴う3度の巡回・避難支援活動を行い、翌朝には被害状況の早期把握を目的とした調査活動を精力的に行いました。

30分団26部の全ての消防団が出動、延べ832人の団員が活動し地域防災の要として重要な役割を果たしました。

消防団の施設・装備につきましては、平成26年度から年2棟ずつ器具置場の建替えを実施し、車両については昨年度総務省無償貸付車両である救助用資機材搭載型消防ポンプ車を第5分団に



配備しました。また、消防団救助能力向上資機材事業により、令和元年度に特定小電力トランシーバー 250台を整備し、今年度はチェーンソー及び切創防止保護衣を全分団に配備する予定となっております。

今後も地域防災のリーダーとして、災害時にリーダーシップを発揮できるよう「自分たちの街を守る」を合言葉に日々邁進してまいります。



## わが町の消防団 ② 君津市消防団

君津市は、房総半島のほぼ中央部に位置し、東京湾に面した北西部には世界に誇る製鉄所と、整然と区画された市街地が広がり、内陸部には、豊かな自然や先人から受け継いだ歴史的な文化遺産などを数多く有しています。

伝統技術である「上総掘り」の発祥地でもあり、この技法による自噴井戸が、今なお多くの産業を支え、特に花のカラーは日本三大産地の一つに数えられています。また東部に位置する久留里地区では、自噴井戸からの美味しい水と名産である良質の酒米を利用した酒造りも盛んで、この地区の地下水「生きた水 久留里」は、「平成の名水百選」に認定されています。



君津市消防団は、1本部・5個支団・44個分団、消防団員数856名（令和2年6月1日現在）で組織され、消防ポンプ自動車14台、小型動力ポンプ付積載車29台を配備しており、団員は、「自らの地域は自らが守る」という崇高な使命感と郷土愛護の精神にもとづき昼夜を問わず献身的な活動を行い、地域防災のリーダーとして、約8万4千人の市民の生命及び財産を守っています。

本市消防団では、年始めの消防出初式をはじめ、全団員を対象とした規律訓練、君津市消防団消防操法大会を隔年で実施し、迅速、的確かつ実践的な基本訓練において技術向上を図っています。また、災害現場で活動する団員の命を守るため幹部消防団員を対象とした分団長以上役員研修会を開催し、外部講師による安全管理についての講義を受けるなど、幹部消防団員として消防団活動に潜む危険への対応及び指揮能力向上に努めています。そのほか、火災予防運動や年末年始夜間特別警戒、常備消防と合同での機関運用訓練の実施や、市の総合防災訓練では女性消防分団による避難所運営補助などの訓練を行っています。

令和元年9月に発生した令和元年房総半島台風（台風第15号）では、君津市内各地で家屋等の損壊や長期間にわたる停電、断水など、これまでに経験したことのない甚大な被害が発生し、市民生活に大きな影響をもたらしました。このような状況の中で、君津市消防団員は、職場や自らの住居が被害を受けながらも勤務先や家族の支えにより、約15日間、延べ1,230人を動員し、断水地区での建物火災における消火活動を行ったほか、災害関連情報の広報活動や災害時要配慮者の安否確認、避難所運営補助など、市民の安全安心確保のため、多岐にわたり活動を展開しました。その実績が認められ、令和2年3月に防災功労者消防庁長官表彰を受けました。

災害が大規模、多様化し、消防団に対する市民の期待が高まっている今、この受賞を契機に、より一層、精進することを君津市消防団員一同、決意を新たにいたしました。

近年、消防団は人口減少や社会情勢の変化などにより、全国的に消防団員の減少傾向が続き、団員の確保が課題となっており君津市消防団においても例外ではありません。広報媒体等を活用して消防団員の加入促進を行うほか、消防団員や団員を支える家族を地域ぐるみで応援し、消防団員の加入促進及び士気の高揚を図ることを目的として、令和2年3月1日から「君津市消防団応援の店」事業を開始し、令和2年6月1日時点では、市内28店舗の事業所や店舗が登録されています。

これらを通じて、団員の確保を行うとともに地域防災力の向上を図り、今後も、君津市消防団は、さらなる市民の安全安心を守るため、常備消防と連携し、災害に強いまちづくりに努めてまいります。



# 東 西 南 北

## 東 西 南 北 JR 君津駅にて合同訓練を実施

### 君津市消防本部

君津市消防本部は、令和2年2月18日、消防・警察・JR・医療機関の合同訓練を行いました。

訓練は、JR 君津駅ホーム内における人身事故想定訓練と電車内で刃物をもった不審者が暴れているというテロ想定訓練の2部構成で実施しました。

訓練には、富津市消防本部、君津警察署、富津警察署、JR 東日本千葉支社、君津中央病院 (DMAT) も参加し、関係機関等との連携強化を図るとともに迅速的確な災害活動体制を確立しました。



## 東 西 南 北 連携プレーで命を救え！特殊災害訓練(BC災害)を実施

### 船橋市消防局

東消防署では、令和2年2月25日～27日の3日間、特殊災害(BC災害)発生時の的確な現状把握と組織的対応力及び連携力の向上を図るため人命救助連携訓練を行いました。

3日間で延べ57隊264人が参加したこの訓練は、「トラックに積載された劇物入りの容器が積み下ろし中に倒れ、漏れた劇物により10人の傷病者が発生する」という想定で、化学防護服を身につけた隊員が劇物に汚染された傷病者を救出後、水的除染を行い、救急車内に収容する初期対応や二次被害防止のために拡散防止および回収を行なうなど一連の活動を確認したほか、災害現場における広報訓練も併せて実施しました。



## 東 西 南 北 多文化共生社会に向けた火災予防

### 松戸市大金平消防署

市内の外国人住民登録者数は増加傾向にあり、中でもベトナム人の増加が著しい。そこで、松戸市大金平消防署・松戸市防火防災協会大金平支部では、火災予防運動期間中、ベトナム人向けの専門学校やベトナム飲食店において、コンロ使用時の注意事項や、消火器の使用方法についてベトナム語で記載したクリアファイルを配布しました。

外国人住民や訪日外国人に対しては、文化の違いや火災に関する知識も異なり、以前にも増した丁寧な火災予防が求められる。また、外国人が地域で安心・安全な暮らしをしていくために、普段から正しい情報を伝え、国籍や文化の違いを超え、互いに助け合えるようなまちづくりを進めて、地域の活性化を図っていきます。



**東 西 南 北** 「令和元年度消防活動技術確認」を実施  
**船橋市消防局**

船橋市消防局では、今年度より運用を開始した「消防訓練センター」で、1年間の訓練の効果を確認するため、3月3日(火) から5日(木) までの3日間、「消防活動技術確認」を実施しました。

この取り組みは平成25年から毎年、各隊が日ごろの訓練により培った、火災防ぎょ活動の安全性・確実性・迅速性を競うもので、今年度は全33中隊が実施しました。

各隊が、今後の目標や課題を確認するために有意義な内容になりました。



**東 西 南 北** 重機習熟訓練を消防訓練場で実施  
**船橋市東消防署**

船橋市東消防署では、3月23日に消防訓練場において「緊急消防援助隊 土砂・風水害機動支援部隊」の登録部隊である高度救助小隊と古和釜分署に配備している千葉県に唯一の重機部隊との連携による要救助者の救出訓練を実施しました。

今回の訓練は「悪路走行訓練」と「救出訓練」を連携で実施し、複数の障害物を重機で乗り越え現場に向かい、救助隊と連携しながら重量物を排除し、救出するまでの一連の活動を確認しました。

また、東消防署では、今後も継続して今回のような訓練を行い、有事における市民の安心・安全に寄与することを目的に、地域全体の災害対応力の向上に努めていきます。



**東 西 南 北** 「デジタル消防署見学」を市公式ホームページへ掲載  
**市川市消防局**

外出制限のあるこの機会に火災予防や消防車について自宅で学べる火災予防教材を作成しました。

例年、消防署見学を通じ、多くのお子さんに防火教育を行っていますが、自宅で過ごす時間の多いこの時期に、今一度住宅防火についてご家族で確認し、知識を身につけて頂きたいと考えています。



## 東 西 北 南 東 西 12隊目の救急隊発隊について 松戸市消防局

松戸市消防局は令和2年4月1日、五香消防署に市内12隊目の救急隊を発隊しました。

当局の令和元年中の救急出場件数は、27,446件で過去最多を更新し、現場到着時間の延伸、救急隊全隊出場時間の増加、救急隊の労務管理等の諸所の課題を抱えていました。それらの課題の改善を図るため、今回の増隊に至りました。

また、今回配置場所の五香消防署は市内10消防署の中で最も救急需要が多く、年間3,000件を超える救急出場をしています。他署からの救急出場も多い地域となっており、同署は救急隊2隊体制となったため、年々増加する救急需要対策の強化を図ることができました。



## 東 西 北 南 東 西 消防協力者に感謝状を贈呈 印西地区消防組合消防本部

印西地区消防組合消防本部では、令和2年6月14日(日)、火災事案における消防協力者2人に対し、消防協力者表彰を行いました。

当事案は、令和2年5月11日(月)、印西消防署管内で発生した車両火災において、印西市の県道を走行中、対向車線で運転席を下に横転し、エンジンルームから煙を上げている乗用車を発見。女性が閉じ込められているのに気づき、2人の連携により早期に救出し、炎上した乗用車から安全な場所に誘導し消防隊に引き継ぎました。2人の方の勇気ある行動により、迅速かつ適切な人命救助を行い、被害を最小限に食い止めたとして、その功績を称え、消防長から感謝状を贈呈しました。



## 東 西 北 南 東 西 『消防艇まつかぜ』海上流出油対応訓練を実施 千葉市消防局

千葉市中央消防署臨港出張所では、千葉港内における危険物輸送船舶の事故又は陸上危険物施設からの油流出事故に迅速的確に対応するため、5月26日、27日の両日、千葉市美浜区幕張メッセ沖合において水上消防隊の活動訓練を実施しました。

この訓練では、風や潮の流れに影響を受けやすい海上流出油に対するオイルフェンスの展張と海面放水技術の習得はもとより、消防艇の操船技術の伝承という点にも重要な目的を置き実施したものです。

今後も、水上消防隊としての任務を的確に遂行するため、各種訓練に取り組みます。



# 日々の動き

防災危機管理部／消防協会 共同編集

令和 2年 9月

17日 第39回全国消防殉職者慰霊祭



2020年度 全国統一防火標語  
**「その火事を 防ぐあなたに 金メダル」**

## <表紙の説明>

千葉市消防団に、イメージキャラクター『けしびろう』が入団しました。

消防団員の減少や高齢化は、地域防災力低下に繋がる大きな問題として全国的に取り上げられており、千葉市においても、それらは喫緊の課題として、様々な対策を講じています。

その対策の一つとして、千葉市消防団では、イメージキャラクター『けしびろう』を作成し、子育て世帯をターゲットとしたPR活動を積極的に実施しています。

『けしびろう』は、子供たちに大人気な、千葉市動物公園の『はしびろこう』をモチーフに作成しました。

写真は、『けしびろう』を使用した、ラッピングバスです。消防局音楽隊の大型バスにラッピングを施し、各種イベントでの展示や、音楽隊の活動時などに街中を走行しながら、市民に対しPR活動を実施します。

もし街で見かけた方は、大きく手を振ってあげてください。

